

## 子どもにとって大切な権利

子ども委員会の子どもたちを対象として、子どもの権利に関する事前アンケートを行いました。子どもたちには、検討委員会が条例に盛り込むことを検討している下記の28項目を提示し、その中から大切だと思う5項目を選んでもらいました。

- ① 親や家庭の事情に関わらず、子どもが教育を受けられること。
- ② 自分にある権利を正しく学び、知ることができること。
- ③ いじめ、体罰から守られること。
- ④ やりたいことに挑戦していいし、その結果失敗しても、やり直すことができること。
- ⑤ 芸術を創作したり、鑑賞したりできること。
- ⑥ 疲れたときはやすむことができること。
- ⑦ 子どもにとって規則正しいリズムで日常生活を送ること。
- ⑧ かけがえのない存在として育まれること。
- ⑨ 誰からも愛され、安全で、安心して、心地よい環境の中で暮らせること。
- ⑩ 個性や他人との違いを認められ、一人の人間として尊重されること。
- ⑪ 命が守られること。
- ⑫ 自分で自分のことを決められること。
- ⑬ 子どもだからという理由だけで大人と異なる扱いを受けることがなく、一人の人間として尊重されること。
- ⑭ 暴力を振るわれないこと。
- ⑮ 自分を大切にすること。
- ⑯ 安全な食を持てること。
- ⑰ 自分のペースで生きること。
- ⑱ 自分の意見を自由に言い、表現することができ、表明した意見は尊重されること。
- ⑲ 自分自身に関わることを決めるときには、自分も意見を言うなど、参加できること。
- ⑳ 自分が思ったこと、感じたことを率直に表現できること。
- ㉑ 障がいのある子どもが、積極的に人と関わりあっていくことが大切。
- ㉒ 遊ぶこと。
- ㉓ プライバシーが守られること。
- ㉔ 虐待（親や、親に代わる人が、暴力をふるったり、深く心を傷つけるようなひどい言葉を言ったり、食事の準備などの日常生活に必要なことをやらなかったりすること）から守られること。
- ㉕ 自分らしくのびのびと育つこと。
- ㉖ 豊かに育つこと。
- ㉗ 安心して生きること。
- ㉘ いろいろな国の子どもと交流し、互いの文化を学ぶこと。

※ 検討委員会が検討している事項について、一部表現を平易なものに変更する等の整理を行なっています。